

# 日本心理学会第 89 回大会

## 学術大会優秀発表賞 第 2 次審査結果

審査グループ名 : 1A

取りまとめ役氏名 : 阿部恒之

### <特別優秀発表賞> (計 1 本)

発表番号 : 1A-087-PL

題 目 : 言語が表す明るさの知覚シミュレーション——瞳孔反応を指標として——

### <優秀発表賞> (計 5 本)

発表番号 : 1A-009-PB

題 目 : 日本における若年成人期から老年期にかけての孤独感——孤独感における年齢差と性差に着目して——

発表番号 : 1A-027-PC

題 目 : 「今、ここ」を超えて創造する——メンタル・シミュレーションによるブレイクスルーの促進——

発表番号 : 1A-028-PC

題 目 : 速さと精度のトレードオフの個人差が支えるペアの社会的意思決定

発表番号 : 1A-032-PC

題 目 : 福島第一原発 ALPS 処理水後の福島県産品に対する態度——二重過程理論関連の心理的諸要因と購買意図に関する日中比較——

発表番号 : 1A-077-PG

題 目 : 自発的な課題切り替えと瞳孔径

### <選考経過>

1A グループ 77 本の獲得票の内訳は、5 票が 1 本、3 票が 7 本、2 票が 10 本、1 票が 17 本、0 票が 42 本となった。取りまとめ役の 4 票は、5 票の発表と、3 票の発表 7 件のうちの 5 本に入れさせていただいた。その結果 6 票となった 1A-087-PL を特別優秀発表賞、4 票となった 5 本を優秀発表賞とした。

特別優秀発表賞となった 1A-087-PL 「言語が表す明るさの知覚シミュレーション——瞳孔反応を指標として——」は、物理的な明るさ用語・感情的な明るさ用語の提示が瞳孔径にもたらす影響を検討したものである。その結果、物理的な明るさ用語の影響が再確認された一方で、感情的な明るさの影響は認められなかった。この結果は、言語理解への身体化アプローチ (embodied approach) 仮説を明瞭に支持するものであり、卓越した研究であると認められる。

# 日本心理学会第 89 回大会

## 学術大会優秀発表賞 第 2 次審査結果

審査グループ名 : 1B

取りまとめ役氏名: 唐沢かおり

### <特別優秀発表賞> (計 1 本)

発表番号: 1B-038-PC

題 目: 危険を伴う向社会的行動に対する児童の行動判断および危険性認知

### <優秀発表賞> (計 5 本)

発表番号: 1B-016-PC

題 目: ヴァーチャルリアリティを用いた社会的情報処理の神経心理学的基盤

発表番号: 1B-033-PC

題 目: 日本人の外向性は低下している

発表番号: 1B-053-PD

題 目: 被害当時のモノとして扱われた感覚と、自己客体化と非人間化された経験との関連

発表番号: 1B-088-PG

題 目: 意図的マインドワンダリングと自発的マインドワンダリングがストループ課題遂行中の事象  
関連電位に及ぼす影響

発表番号: 1B-089-PG

題 目: 内受容感覚精度が音楽の選好・再生テンポに与える影響

### <選考経過>

1. 最多獲得票数 7 の発表が 1 本、次いで、獲得票数 5 の発表が 3 本、各得票数 4 の発表が 2 本となりました。
2. 獲得票数に従い、票数 7 の発表を特別優秀発表賞とし、票数 5 の発表 3 本および票数 4 の発表 2 本を優秀発表賞としました。
3. 特別優秀発表賞の 1 本は、向社会的行動の性質が児童の判断や危険性認知に影響を与えることを明らかにし、児童の安全と向社会的行動のバランスを考える上で重要な知見を提供する、特に卓越した研究と認めました。

# 日本心理学会第 89 回大会

## 学術大会優秀発表賞 第 2 次審査結果

審査グループ名 : 1C

取りまとめ役氏名: 石金 浩史

### <特別優秀発表賞> (計 1 本)

発表番号: 1C-001-PB

題 目: AI 生成された未来の自己からの手紙は自己連続性を高める

### <優秀発表賞> (計 4 本 (結果は 5 本となりました))

発表番号: 1C-070-PG

題 目: イヌの飼育経験と DNA メチル化年齢の関連

発表番号: 1C-028-PC

題 目: 22 年間のセルフ・コンパッション研究の広がりと歩み

発表番号: 1C-061-PE

題 目: 連続放火犯の犯行行動の一貫性と犯行行程距離との関連

発表番号: 1C-018-PC

題 目: 自然会話のマルチモーダル情報を利用した会話満足度の予測

発表番号: 1C-082-PP

題 目: 児童養護施設入所児を対象とした性暴力予防プログラム

### <選考経過>

1. 最多得票数 7 票の発表「1C-001-PB」を特に卓越した研究と認め、特別優秀発表賞としました。
2. 得票数 6 票 1 本, 5 票 2 本の研究について、優秀発表賞としました。
3. 得票数 4 票の 2 本があり、いずれも甲乙つけ難かったために優秀発表賞としました。

# 日本心理学会第 89 回大会

## 学術大会優秀発表賞 第 2 次審査結果

審査グループ名 : 1D

取りまとめ役氏名: 尾見 康博

### <特別優秀発表賞> (計 1 本)

発表番号: 1D-062-PE

題 目: 特殊詐欺被害者は社会性の高さにつけ込まれる?: 特殊詐欺の被害者と看破者・非被害者の比較

### <優秀発表賞> (計 6 本)

発表番号: 1D-004-PB

題 目: ネットいじめの加害および被害の予測要因: クロスラグネットワーク分析による検討

発表番号: 1D-019-PC

題 目: 「ご先祖様」プライミングは反社会的行動を抑制するか: 日本における宗教プライミング研究の一試行

発表番号: 1D-023-PC

題 目: 日本の 5-10 歳児における賢さと社会的地位に関するジェンダーステレオタイプ

発表番号: 1D-060-PE

題 目: 人流誘導と笑顔で万引きは減らせるか?: ホットスポットへの人流誘導と笑顔認証・寄付による万引き防止の実証実験

発表番号: 1D-082-P0

題 目: 社会的ロボットの足場掛けは就学前児の粘り強さを高めるか?: 人による足場掛けとの比較

発表番号: 1D-118-PC

題 目: The Cost of Withholding a Stance: Voters Infer Minority Views from Noncommittal Candidates

### <選考経過>

1. 最多得票数 6 票を獲得した発表が 1 本, 5 票が 2 本, 4 票が 1 本, 3 票が 3 本, 2 票が 10 本 (以下略) でした。
2. 最多得票の「1D-062-PE」を特別優秀発表賞とし, 3 票以上の 6 本を優秀発表賞としました。
3. 特別優秀発表賞の 1 本は, 特殊詐欺被害者を (詐欺) 看破者・非被害者と比較し, 社会的孤立が詐欺被害に影響することや社会的自己制御の抑制の高さが被害リスクを高めることを示した研究であり, 特に卓越した研究と認めました。

# 日本心理学会第 89 回大会

## 学術大会優秀発表賞 第 2 次審査結果

審査グループ名 : 2A  
取りまとめ役氏名: 北村英哉

<特別優秀発表賞> (計 1 本)  
発表番号: 2A-027-PC  
題 目: 集団の中にいると若くみえる

<優秀発表賞> (計 5 本)  
発表番号: 2A-009-PC  
題 目: 被害者に対する心的表象を可視化する

発表番号: 2A-046-PD  
題 目: 解離性同一症における交代人格の脳科学的実証

発表番号: 2A-059-PI  
題 目: 4~9 歳児における選択時間からの他者の好意度の推測

発表番号: 2A-063-PI  
題 目: 心的回転における身体優位性効果は変形性膝関節症の高齢者では弱まる

発表番号: 2A-076-PM  
題 目: 心理ネットワークによる感情粒度の個人差の定量化

### <選考経過>

特別優秀発表賞の 27 番は、唯一最多得票数 6 票を獲得し、その他は 5 票以下でした。  
5 票の発表が 2 本あり、4 票の発表が 3 本ありました。これら 5 本を精査、確認し、問題ないと判断できましたので、合計 5 本の優秀発表賞を 2A のカテゴリーの結果といたしました。

# 日本心理学会第 89 回大会

## 学術大会優秀発表賞 第 2 次審査結果

審査グループ名 : 2B  
取りまとめ役氏名: 三浦麻子

<特別優秀発表賞> (計 1 本)

発表番号: 2B-078-PM

題 目: 音楽の「エモさ」を自由エネルギーの減少から説明する

<優秀発表賞> (計 6 本)

発表番号: 2B-029-PC

題 目: 道徳・正義とネット炎上

発表番号: 2B-076-PM

題 目: うらみと怒りの分水嶺

発表番号: 2B-100-PP

題 目: 感情制御困難児に対するアニメを用いた心理教育の効果

発表番号: 2B-024-PC

題 目: 孤独感と人生満足度は双方向的な影響を持つか

発表番号: 2B-054-PD

題 目: 多感覚統合と社会認知機能の関連

発表番号: 2B-038-PD

題 目: 神経発達症の診断特徴に基づく言動に大学生が抱く印象と神経発達症に関するメンタルヘルスリテラシー

<選考経過>

取りまとめ役は第 1 次審査に参加しなかった。第 1 次審査の結果、獲得票数が 4 票の発表が 4 件、3 票が 2 件、2 票が 10 件であった。

まず 4 票の 4 件を取りまとめ役が精査して、2B-078-PM が相対的に優れていると判断し、特別優秀発表賞候補に選定した。この研究は、自由エネルギー原理に基づいて予測誤差と快の連動を音楽聴取で実証した研究で、理論的独創性と周到な操作で「エモさ」の機序を明瞭化した点を高く評価した。

次に、2B-078-PM 以外の 4 票の 3 件と 3 票の 2 件を優秀発表賞候補に選定した。最後に、2 票の 10 件を取りまとめ役が精査して、2B-038-PD が相対的に優れていると判断し、6 件目の優秀発表賞候補とした。

# 日本心理学会第 89 回大会

## 学術大会優秀発表賞 第 2 次審査結果

審査グループ名 : 2C

取りまとめ役氏名: 伊藤義徳 (人間環境大学)

### <特別優秀発表賞> (計 1 本)

発表番号: 2C-096-P0

題 目: 日本の乳児院で育つ子どもの言語発達

### <優秀発表賞> (計 6 本)

発表番号: 2C-011-PC

題 目: 「かわいい」が引き出すダークサイド——ネガティブな行為によるポジティブ感情の制御——

発表番号: 2C-046-PD

題 目: 健常な大学生に対する MBCT の介入効果の多面的検討——質問紙調査と脳波測定の結果から——

発表番号: 2C-065-PI

題 目: サイコパシー特性と恐怖表情認知の神経基盤の関連

発表番号: 2C-074-PI

題 目: 嘘をついている声の聞こえ方に基づく真偽性の評価——声質評価語リストを用いた実験的検討——

発表番号: 2C-084-PM

題 目: 怒れる若者、悲しむ高齢者——感情経験ステレオタイプと感情の誤帰属の関連の検討——

発表番号: 2C-114-PQ

題 目: 画像データによる運転士の覚醒レベル推定法の精度向上——鉄道運転士を対象とした 3 次元時系列データによるディープラーニングの適用——

### <選考経過>

1. 一次審査の結果は、得票数 4 票が 4 件、3 票が 1 件、2 票が 10 件であった。
2. とりまとめ役はすでに一度評価を行っていたが、その際は、①抄録の記述の十分さ、②研究手続きの妥当性、③結果の妥当性、④当日の発表の様子などを考慮して評価していた。
3. この度、同得票数である発表抄録に対して、①仮説に即した結果が得られているか、②考察の記述から読み取れる結果の社会的影響度の観点を重視しつつ、相対的に評価を行った。
4. 得票数 4 票の 4 件について上記の基準で評価を行った結果、「2C-096-P0」を最優秀発表賞候補とし

た。

5. 得票数 2 票の 10 件についても、同様の基準で評価した。

6. その結果、4 票の残り 3 件、3 票の 1 件と、2 票のうち相対的により高く評価された 2 件の計 6 件を優秀発表賞候補とした。

# 日本心理学会第 89 回大会

## 学術大会優秀発表賞 第 2 次審査結果

審査グループ名 : 2D

取りまとめ役氏名 : 片山順一

### <特別優秀発表賞> (計 1 本)

発表番号 : 2D-022-PC

題 目 : 集団内協力行動の生起メカニズム : 1 回限りの囚人のジレンマゲームにおける意思決定時間および利得表への注視パタンの分析

### <優秀発表賞> (計 5 本)

発表番号 : 2D-034-PH

題 目 : 直交時間順序判断

発表番号 : 2D-036-PH

題 目 : 透明身体錯覚への内受容感覚の影響

発表番号 : 2D-045-PI

題 目 : 手触りから味覚評価への感覚間転移の時空間特性

発表番号 : 2D-050-PI

題 目 : 生脚による注意捕捉効果

発表番号 : 2D-096-PR

題 目 : マインドフルネス特性と心理的 Well-being の関連における安静時脳活動の媒介的役割 : WASEDA' S Health Study

### <選考経過>

- ・得票数 4 票が 1 本, 3 票が 6 本, 2 票が 6 本, 1 票が 18 本でした.
- ・最多得票を得た発表を特別優秀発表賞としました.
- ・3 票を獲得した 6 本から, 僅差であることを自覚しつつ, 5 本を優秀発表賞としました.

# 日本心理学会第 89 回大会

## 学術大会優秀発表賞 第 2 次審査結果

審査グループ名 : 3A

取りまとめ役氏名 : 邑本 俊亮

### <特別優秀発表賞> (計 1 本)

発表番号 : 3A-039-PM

題 目 : アンダーマイニング再考 : 外的報酬は内的報酬を持続させる

### <優秀発表賞> (計 4 本)

発表番号 : 3A-044-PN

題 目 : 高頻度なバカラプレイヤーの消費行動の時系列的変遷

発表番号 : 3A-033-PK

題 目 : 想起時の視点が自己に関連した記憶に与える影響

発表番号 : 3A-007-PH

題 目 : 身体化された偽手への視覚刺激が触覚識別精度に及ぼす影響

発表番号 : 3A-053-P0

題 目 : 乳児が「行列と順番待ち」をいかに認識するか

### <選考経過>

1. 1次投票結果に取りまとめ役の 4 票を加えた結果、上位 5 本は、上記の上から順に 8 票、7 票、6 票、5 票、4 票となり、その他の発表は 3 票以下でした。
2. この 5 本のうち、「3A-039-PM」を特別優秀発表賞とし、他の 4 本を優秀発表賞としました。
3. 特別優秀発表賞の 1 本は、アンダーマイニング効果に関して新たな知見を提供する、特に卓越した研究と認めました。

# 日本心理学会第 89 回大会

## 学術大会優秀発表賞 第 2 次審査結果

審査グループ名 : 3B

取りまとめ役氏名 : 仲真紀子

<特別優秀発表賞> (計 1 本)

発表番号 : 3B-067-PP

題 目 : VR 空間における演技創造は他者理解と感情的共感を高めるか

<優秀発表賞> (計 4 本)

発表番号 : 3B-052-P0

題 目 : 発達性ディスレクシアの文字-非文字刺激の神経表象 cross-validated Mahalanobis 距離を用いた検討

発表番号 : 3B-025-PI

題 目 : 喜び表情顔の選択的計数における共感的関心の影響

発表番号 : 3B-048-PM

題 目 : 津波避難を躊躇するヒトの心理過程と神経基盤 : fMRI 研究

発表番号 : 3B-056-P0

題 目 : 子どもの内なる言葉、どう測るか メンタルカウンティング課題を通じた内言の客観的測定とその発達過程の検討

<選考経過>

1. 得票数が高い順 (7~5) に 5 本を選考いたしました。6 本目の得票数は 4 でした。
2. 5 本のうち特に優れていると判断したのは「3B-052-P0」と「3B-067-PP」です。前者はディスレクシアの文字-非文字刺激の神経表象を扱うもので、教育的にも意義が大きい研究です。後者は VR 空間における演技創造が他者理解や共感に貢献するかを調べた、創造性の高い研究です。甲乙つけ難いのですが、新しい研究領域を切り拓こうとしている点を評価し、「3B-067-PP」を特別優秀発表賞としました。他の 4 本を優秀発表賞とします。
3. 特別優秀発表賞の 1 本は、VR 空間での活動が果たす役割に注目した、特に卓越した研究と認めました。

# 日本心理学会第 89 回大会

## 学術大会優秀発表賞 第 2 次審査結果

審査グループ名 : 3C

取りまとめ役氏名 : 嶋田洋徳

### <特別優秀発表賞> (計 1 本)

発表番号 : 3C-013-PI

題 目 : 遮蔽が視点取得における干渉へ与える効果

### <優秀発表賞> (計 5 本)

発表番号 : 3C-057-PM

題 目 : アバタによる他者の存在が快・不快刺激を見る行動に及ぼす効果

発表番号 : 3C-021-PI

題 目 : 顔位置が主観感情評定に及ぼす影響

発表番号 : 3C-041-PK

題 目 : 記憶の失敗に対する周囲の指摘と精神的健康度との関連

発表番号 : 3C-070-P0

題 目 : 日本の子どもは敗者を信頼する

発表番号 : 3C-102-PS

題 目 : 子どものネット交流に対する教師のジェンダーバイアス

### <選考経過>

1. 得票数 5 票の発表が 1 件, 4 票が 5 件でした。
2. 最多得票を得た発表 1 件を特別優秀発表賞, 4 票を得た発表 5 件を優秀発表賞としました。
3. 特別優秀発表賞の発表は, 視点取得の機序の理解に特に寄与しうる研究であると認めました。